

1. DMファイルリード時のチェック

DM ファイルをリードする際のチェックに、以下の項目を追加しました。下の赤枠部分です。

- 要素レコード(f)について、以下のチェックを行います、エラーを[レポート]パネルに赤色で表示します。
 - ✧ 撮影コース数過剰：空白であるべきカラムが空白でない場合、レポートします。
 - ✧ 撮影コースの不足：写真の枚数が2から9以外の空白などの場合、レポートします。
 - ✧ 写真の枚数と始点と終点の写真番号の差が異なる場合、レポートします。
 - ✧ 縮尺の最後の文字が数字ではない（右詰めで記録されていない）
 - ✧ 写真番号の始点あるいは終点の最初の文字が「0」

コース番号[0002] 年月[0311] 縮尺[1250] 枚数[3] 始点[5067] 終点[5069]
縮尺=[1250]の最後の文字が数字ではありません(右詰めになっていません)
コース番号[0003] 年月[0311] 縮尺[12500] 枚数[2] 始点[0045] 終点[0046]
始点=[0045]の最初の文字が「0」です(空白ではありません)
終点=[0046]の最初の文字が「0」です(空白ではありません)
要素の個数

ガイド レポート チェックリスト1 チェックリスト2 確認リスト 断面